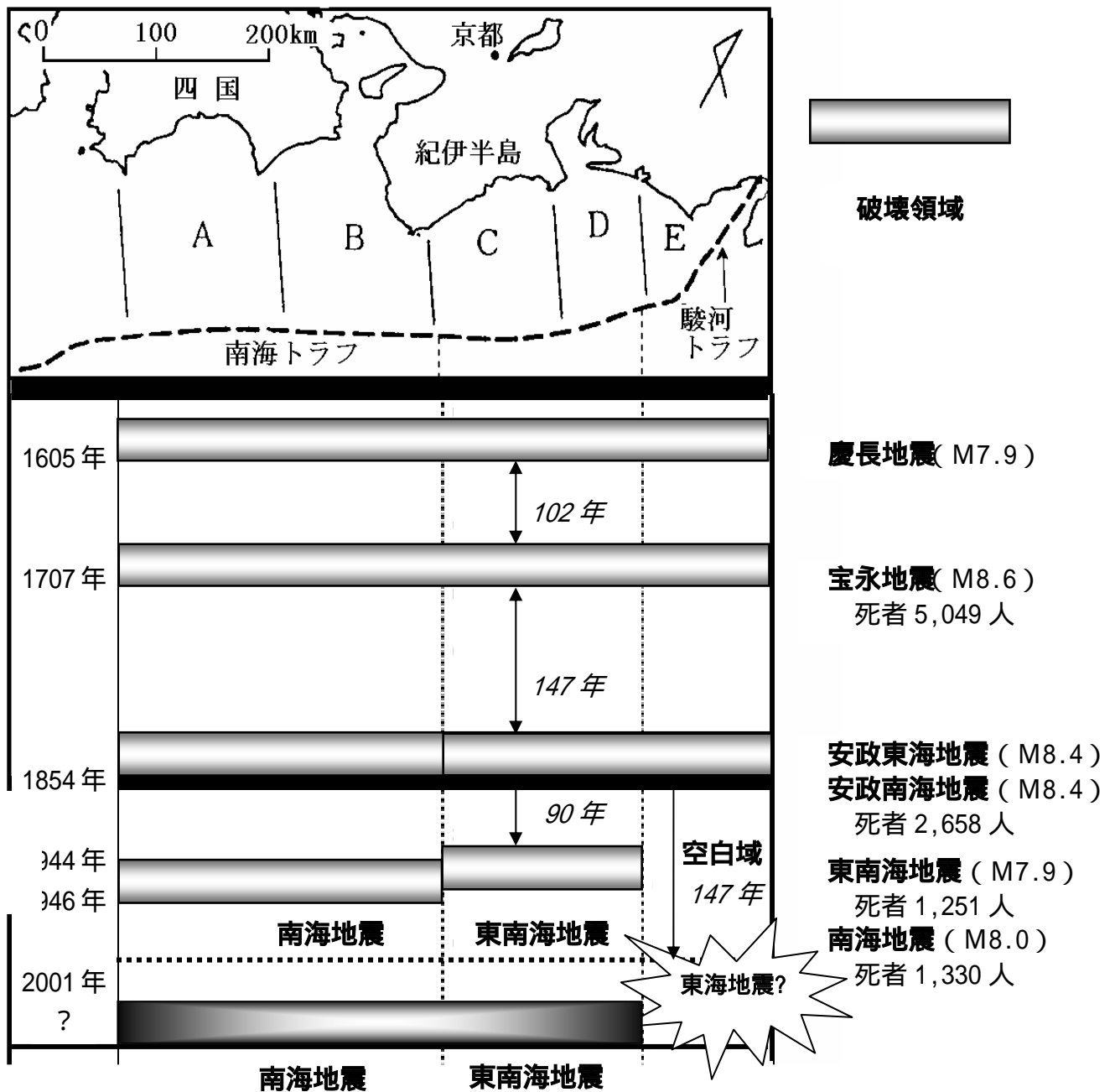


中央防災会議
「東南海、南海地震等に関する専門調査会」
(第16回)

東南海、南海地震の強震動と津波の高さ(案)
図表集

平成15年12月16日
中央防災会議事務局

東海地震と東南海・南海地震



東海地震

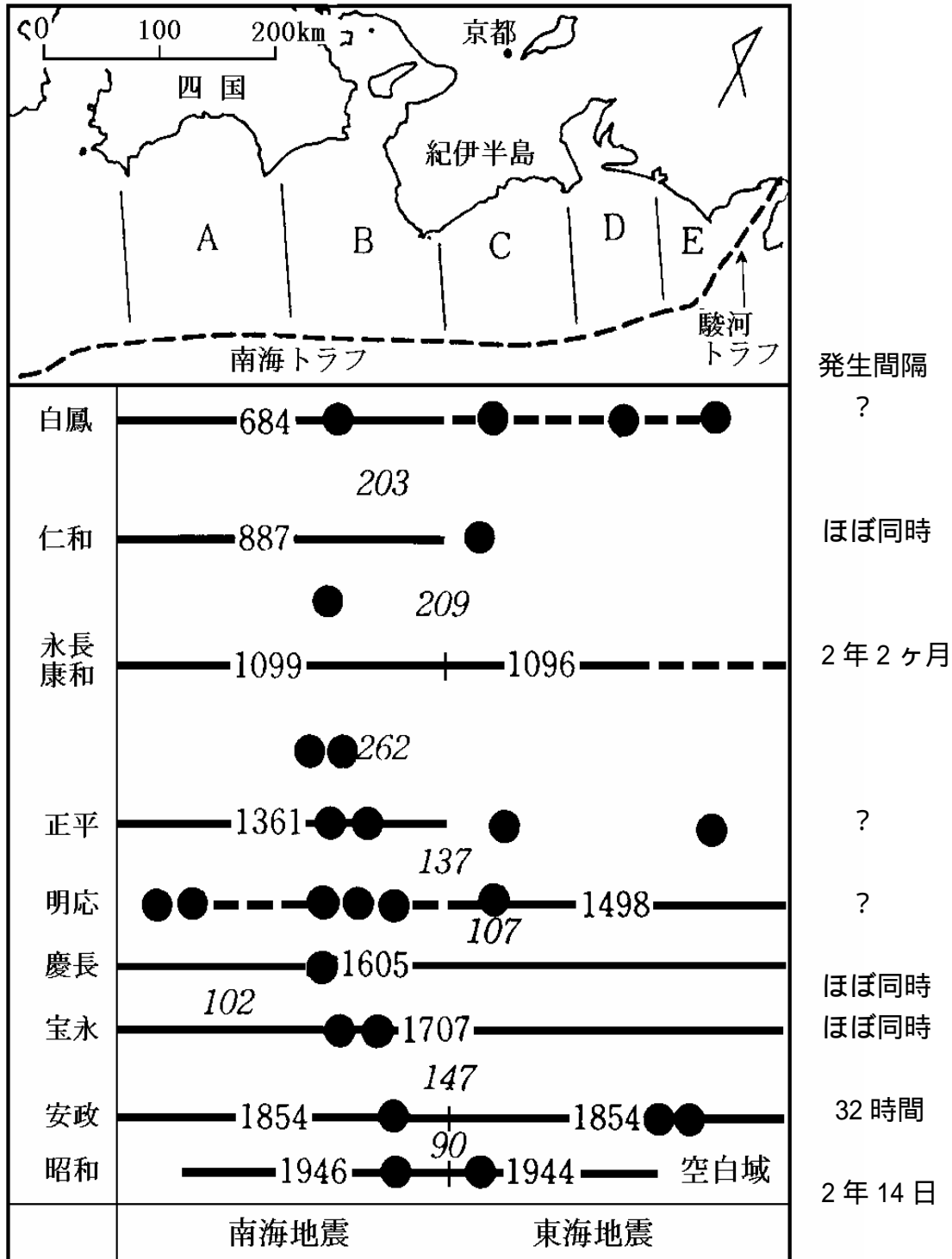
東南海地震(1944)で歪みが解放されず、安政東海地震(1854)から約150年間大地震が発生していないため、相当な歪みが蓄積されていることから、いつ大地震が発生してもおかしくないとみられている。

東南海・南海地震

おおむね 100～150 年の間隔で発生しており、今世紀前半での発生が懸念されており、中部圏、近畿圏などの防災対策を早急に確立していく必要がある。

4. 東南海・南海地震について

(1) 過去に発生した地震と被害



南海 - 駿河トラフ添いの巨大地震の時空間図。Ishibashi(1994)による図に寒川(1997)の結果(黒丸)を付け加えたもの。斜体の数字は、巨大地震の発生間隔を示している。石橋・佐竹(1998)を改変。

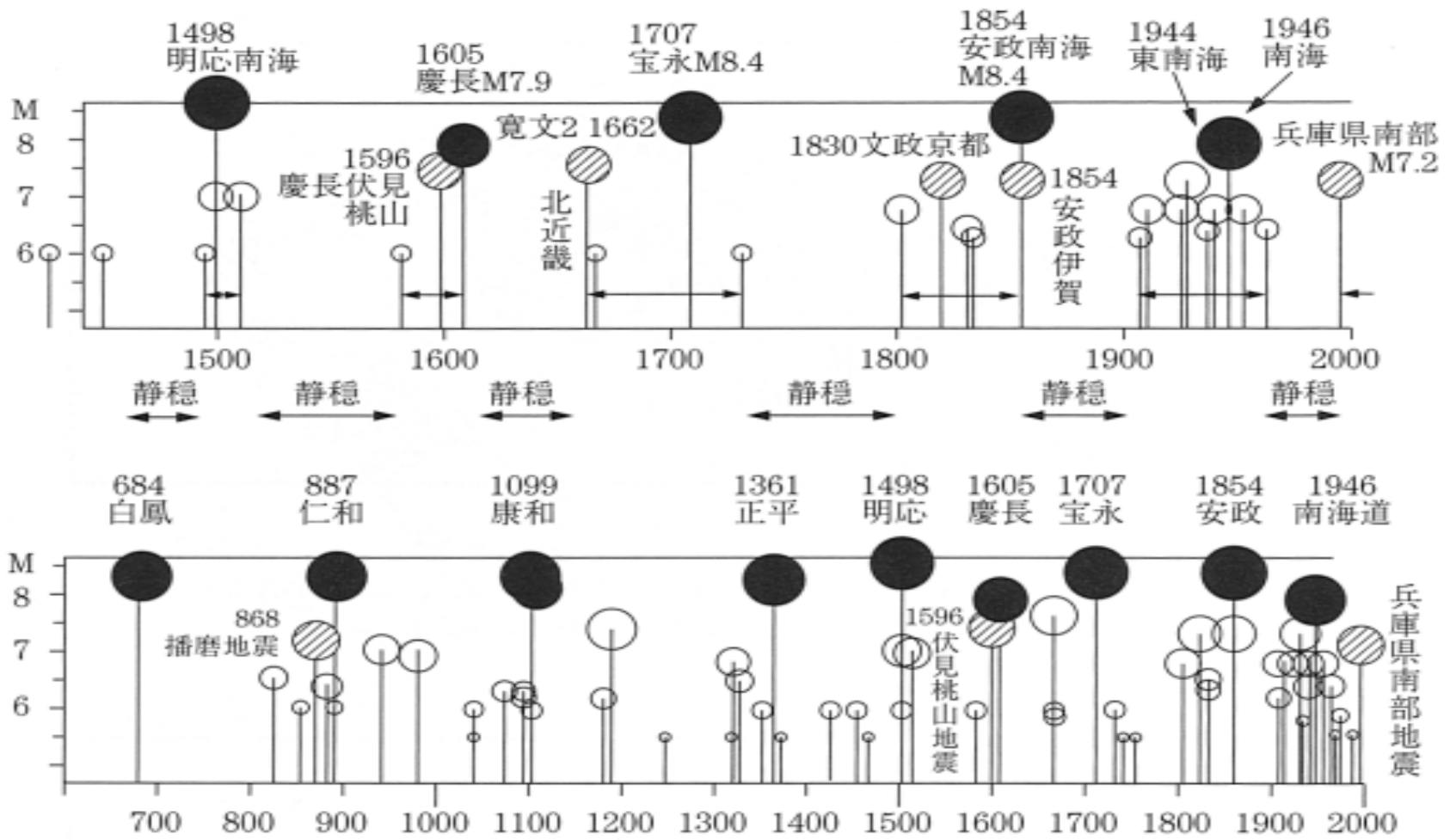


図 南海トラフ沿いの地震と近畿地方の内陸地震の発生時系列 (上) 中世以後現代まで, (下) 白鳳南海地震から現代まで. [都司 (1999) による]

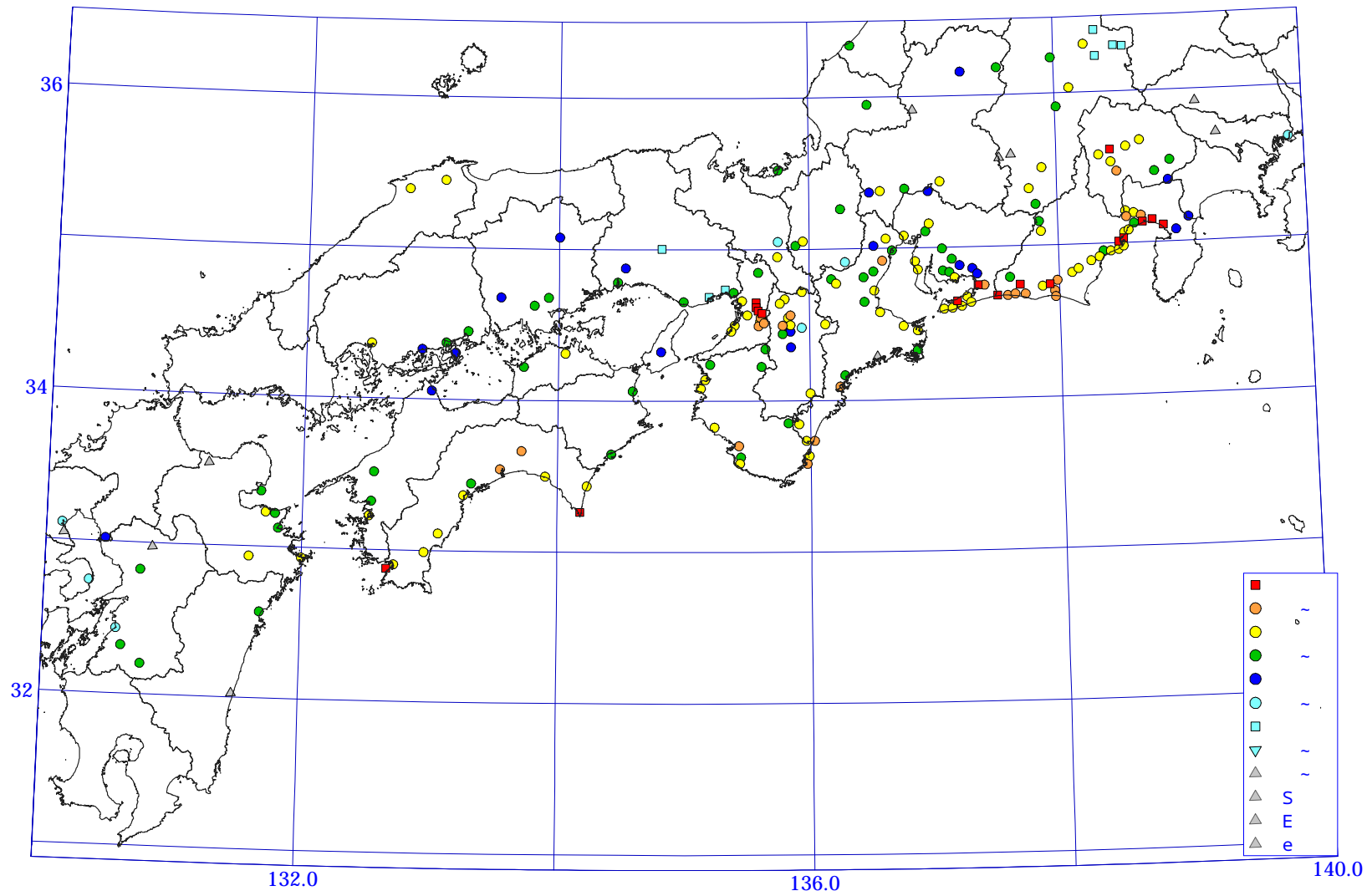


図1-1 1707年宝永地震の震度分布

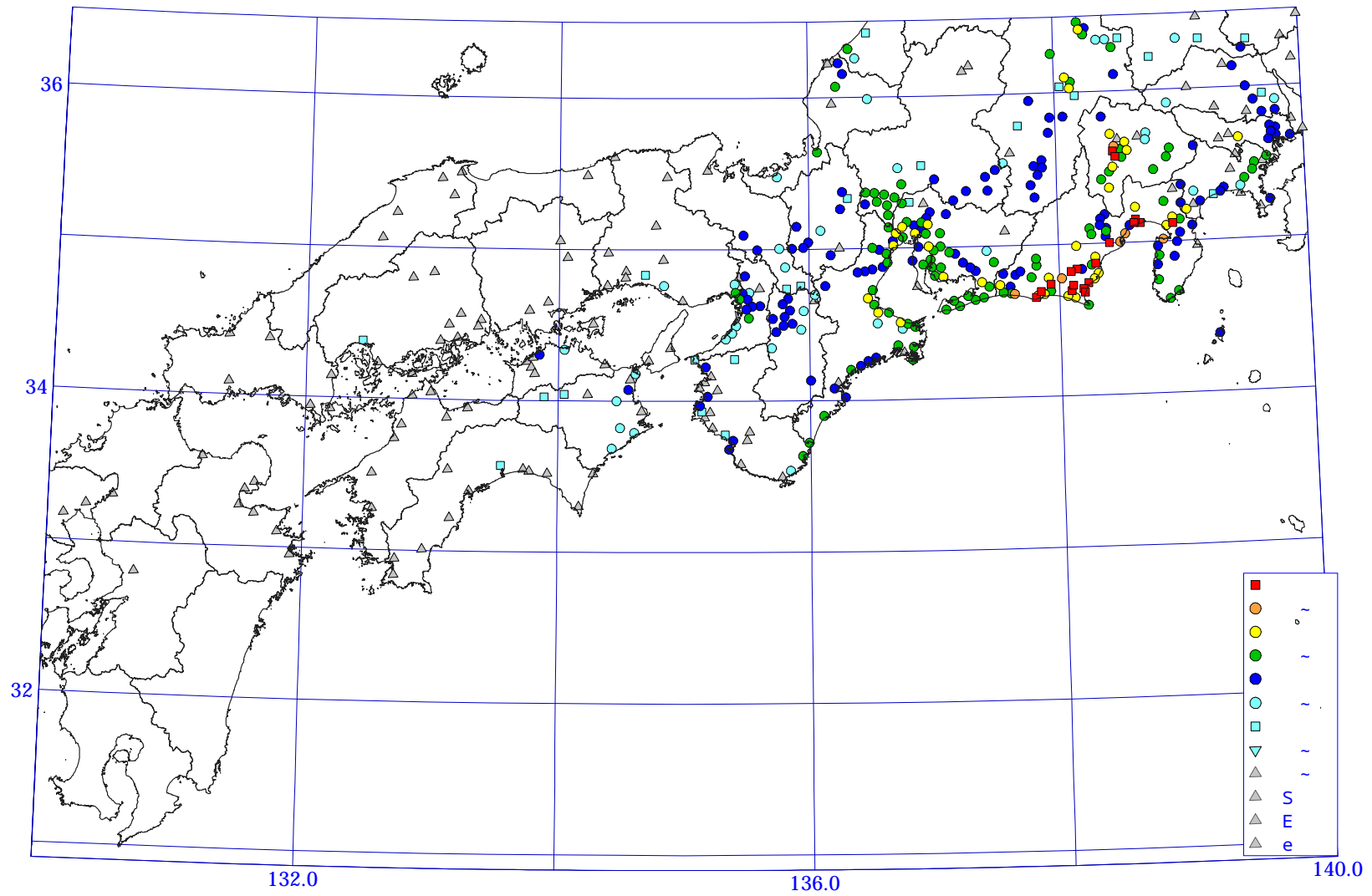


図 1 - 2 1854 年安政東海地震の震度分布

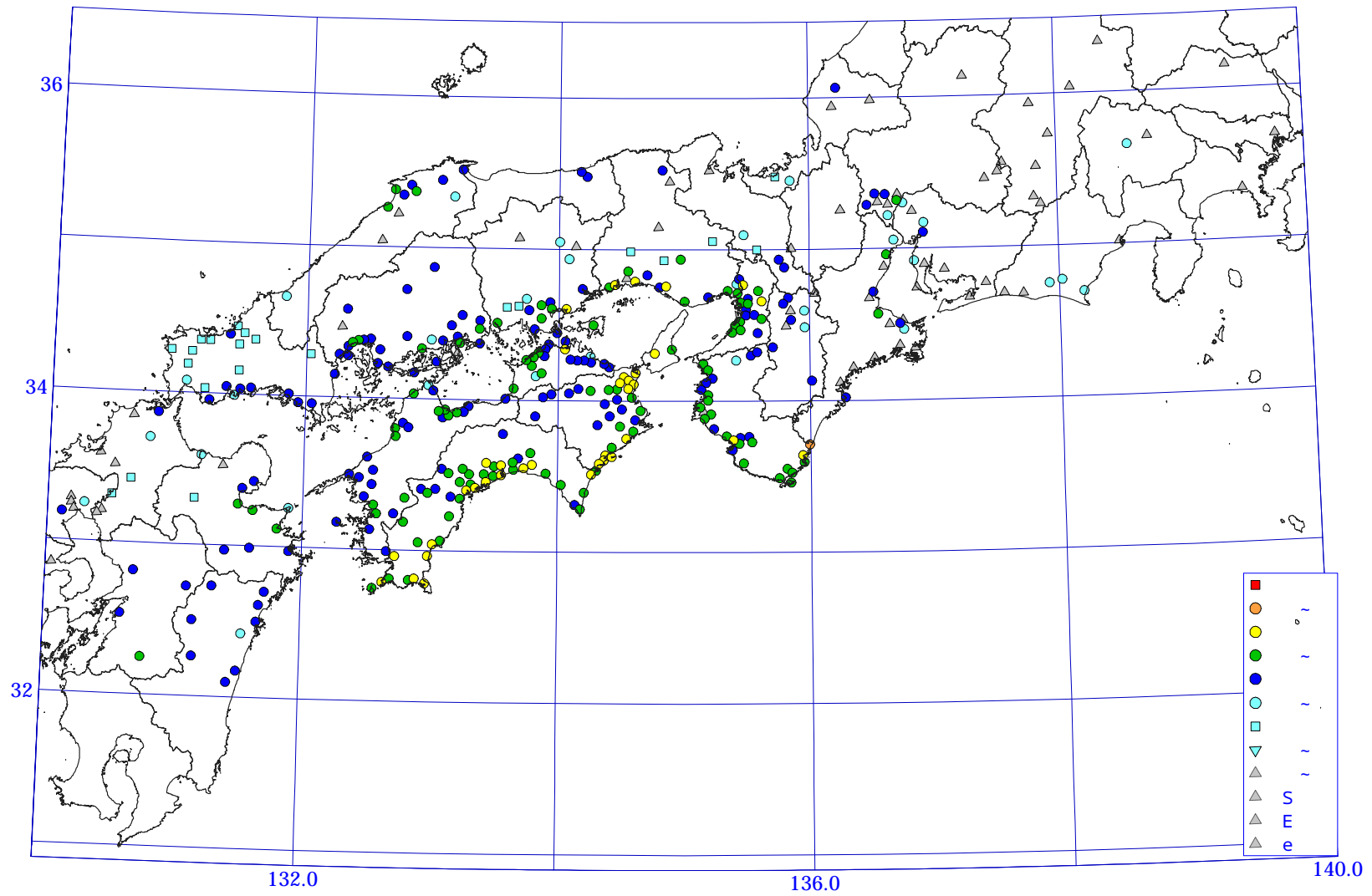


図 1 - 3 1854 年安政南海地震の震度分布

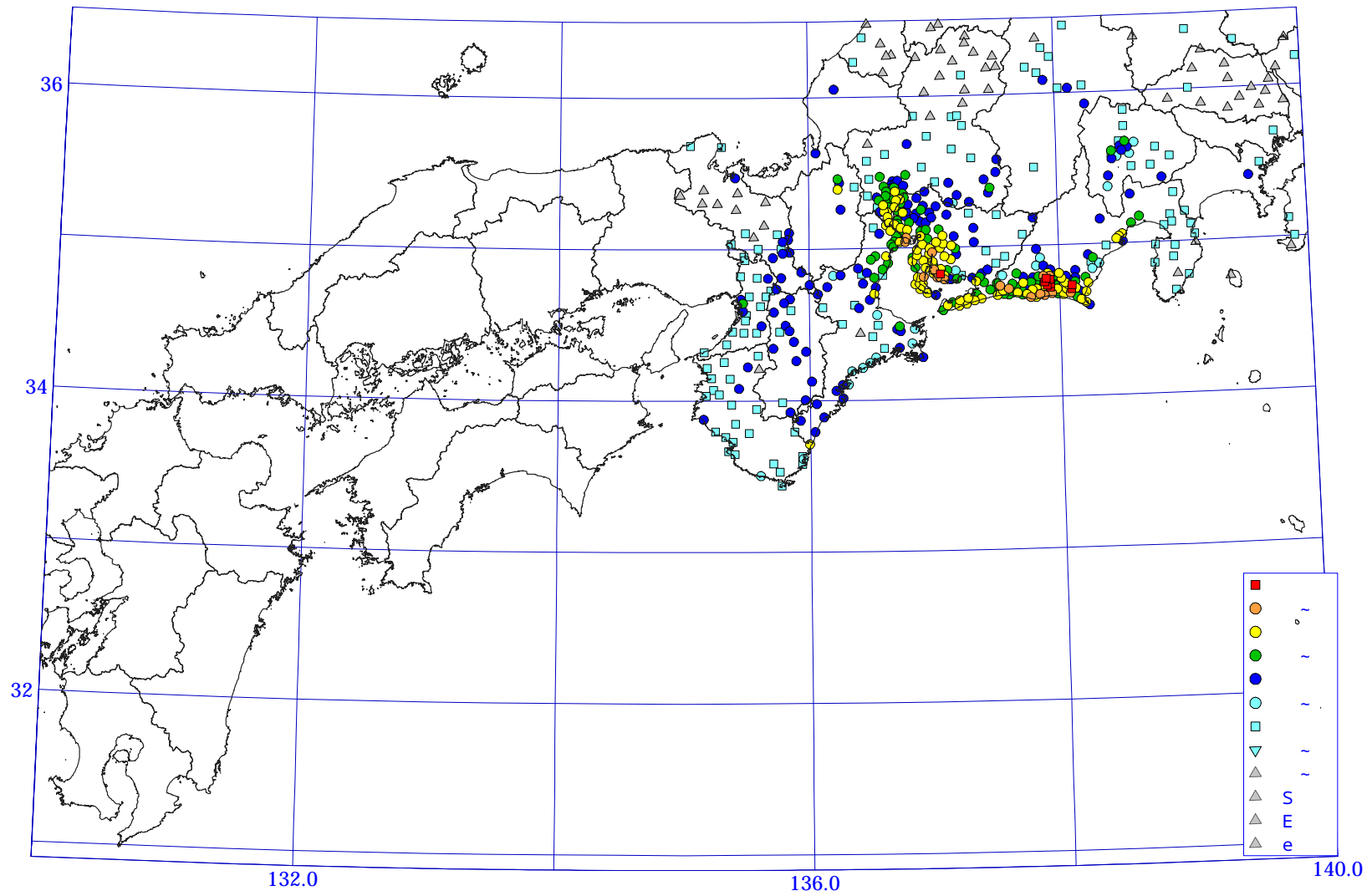


図 1 - 4 1944 年昭和東南海地震の震度分布

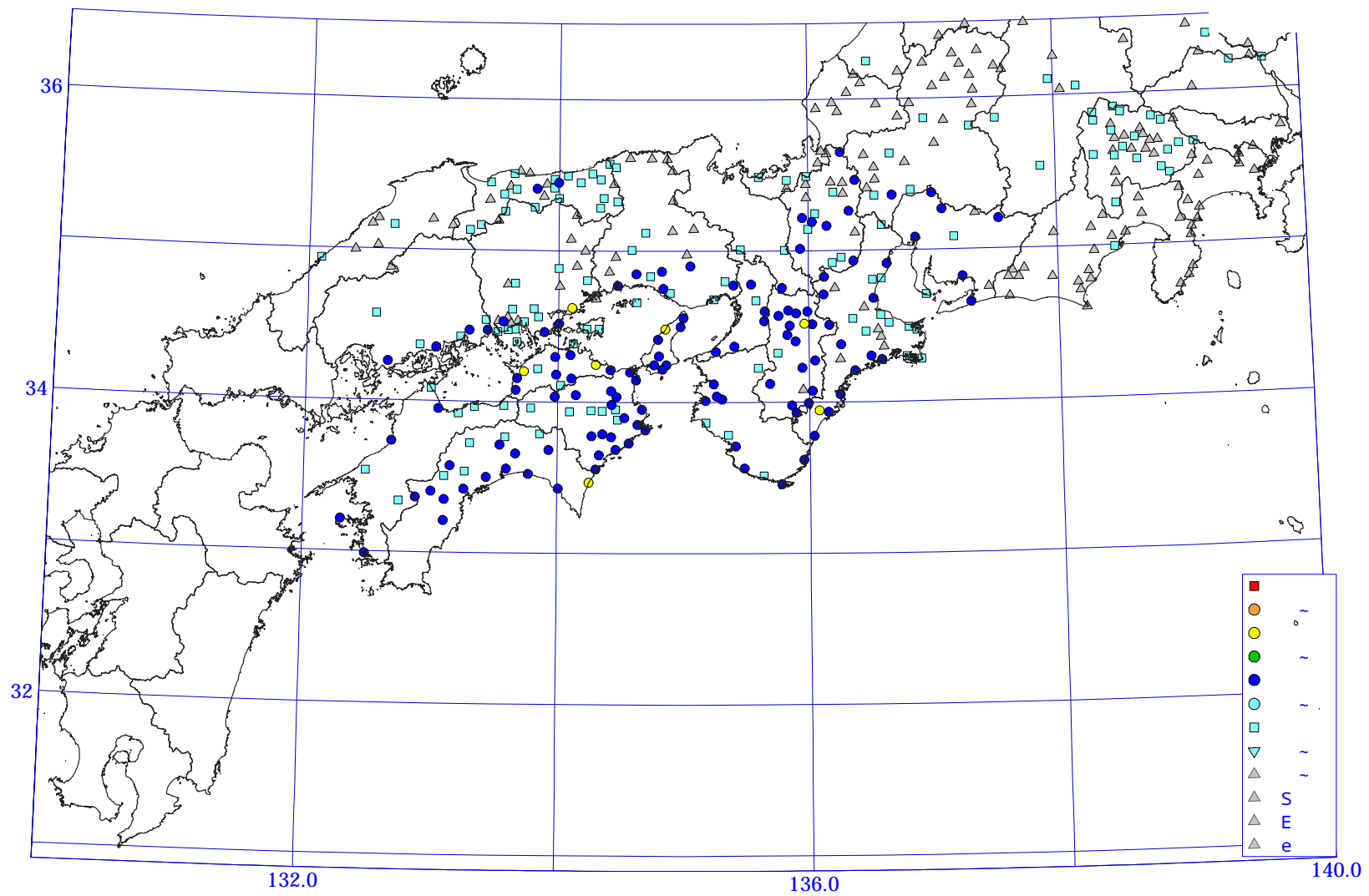


図 1 - 5 1946 年昭和南海地震の震度分布

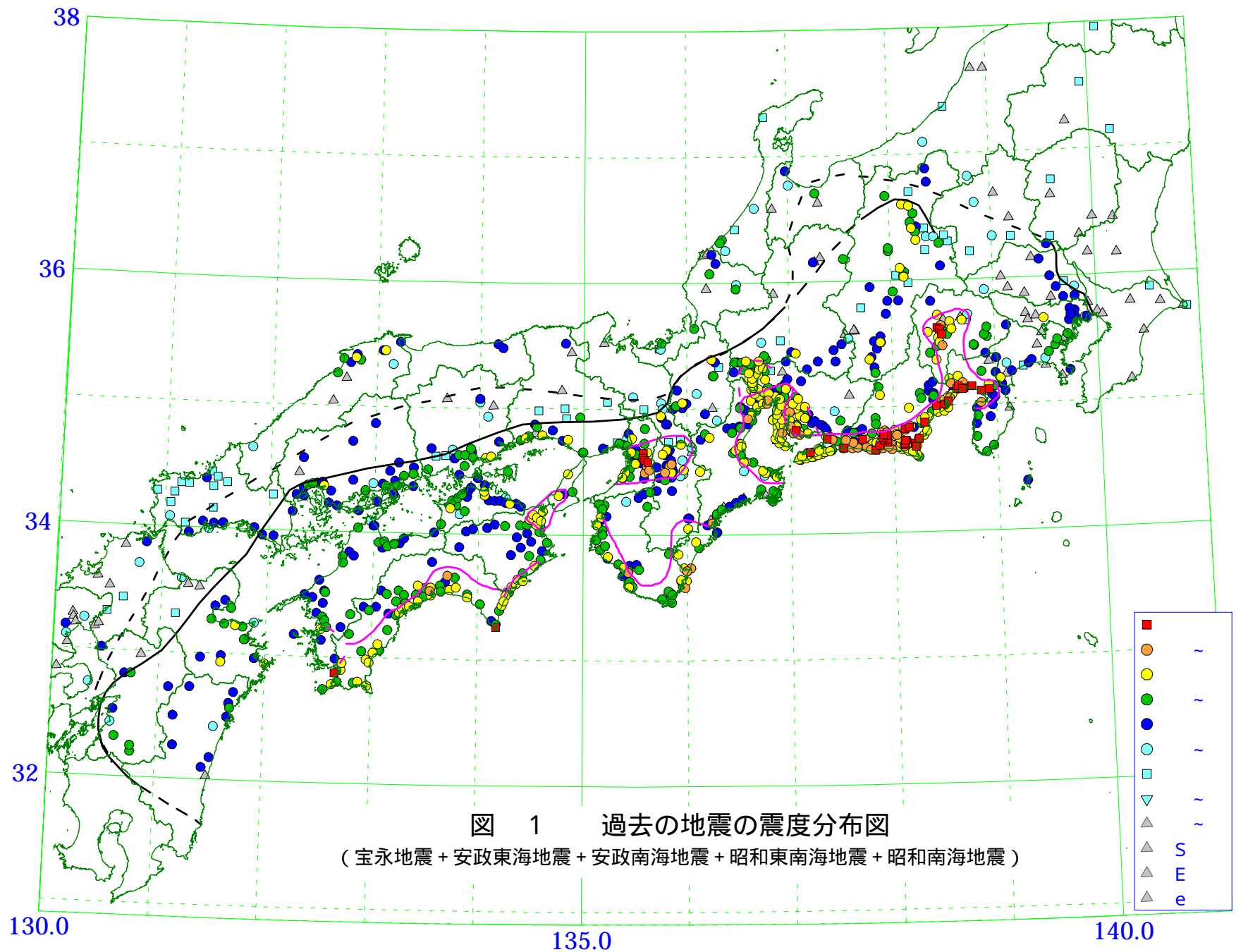
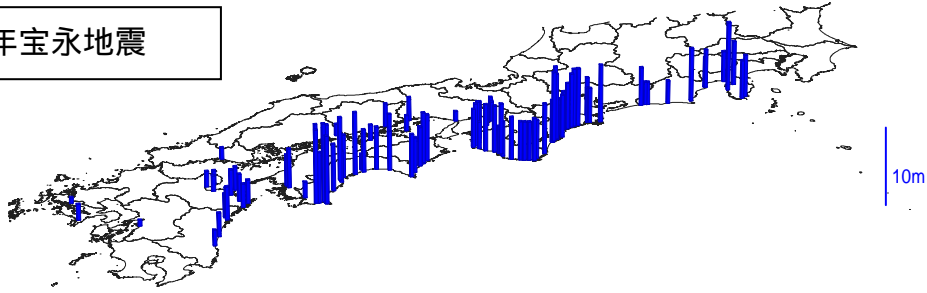
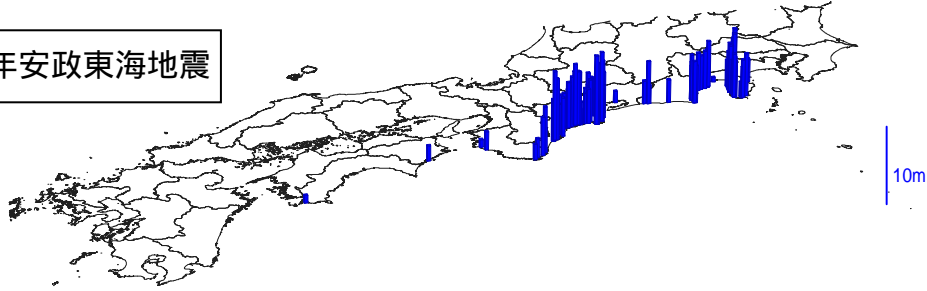


図 1 過去の地震の震度分布図
 (宝永地震 + 安政東海地震 + 安政南海地震 + 昭和東南海地震 + 昭和南海地震)

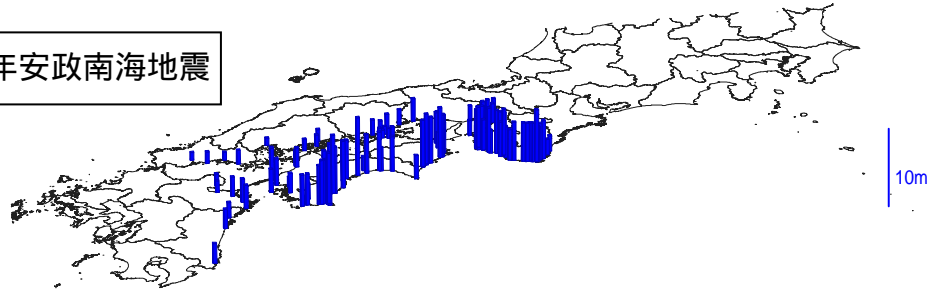
1707 年宝永地震



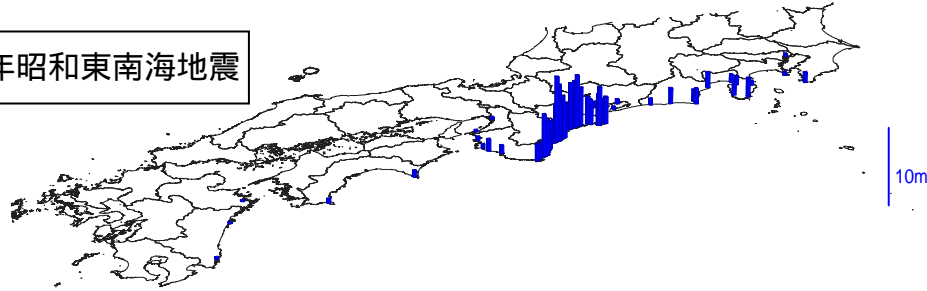
1854 年安政東海地震



1854 年安政南海地震



1944 年昭和東南海地震



1946 年昭和南海地震

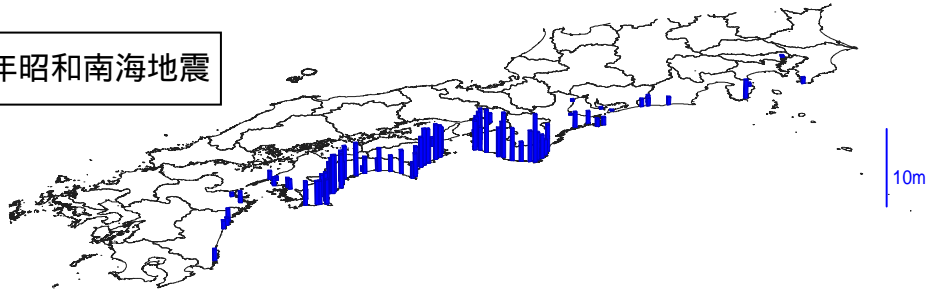


図 既往地震の各地の津波の高さ。データは羽鳥(1974-1988)の調査結果による。ここでは記録がある地点が示されているものであり、それ以外の地域でも津波があった可能性がある。

過去の津波の高さ

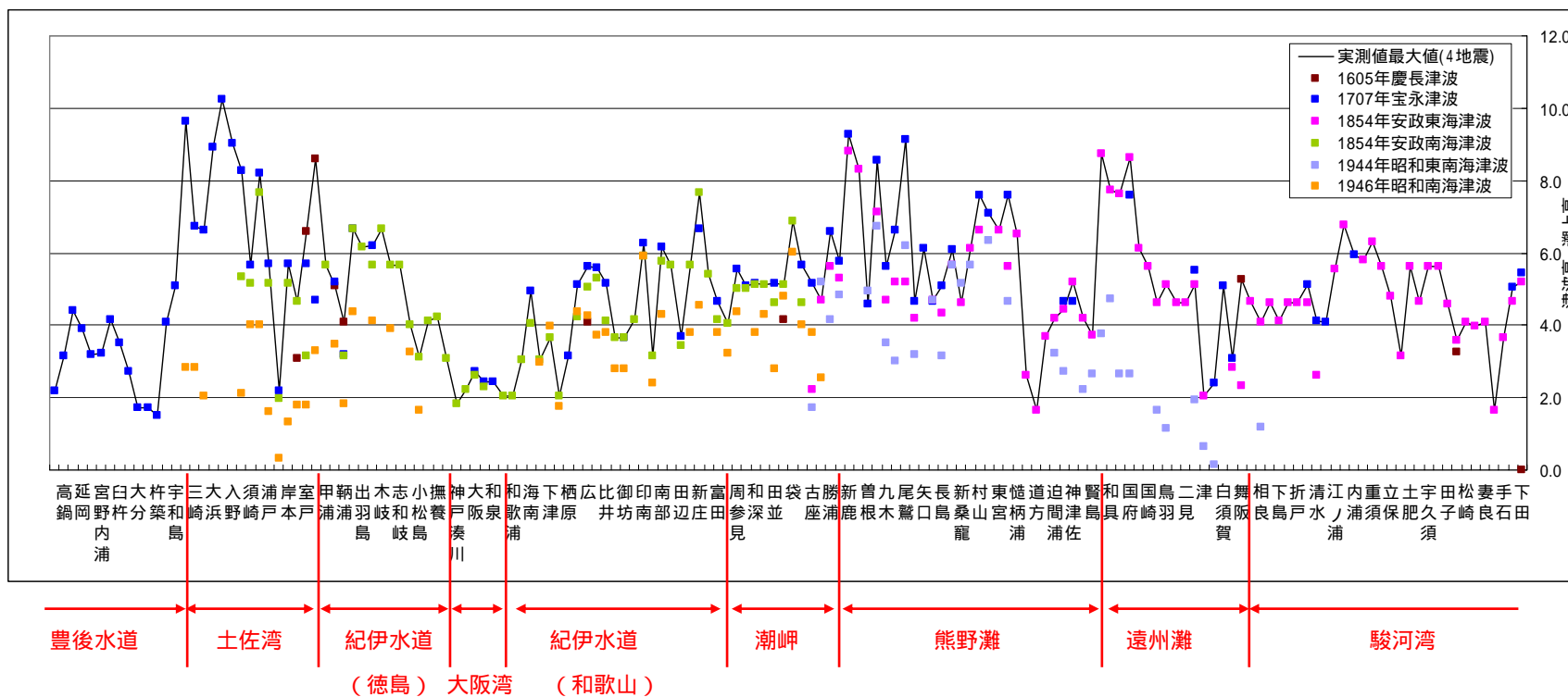
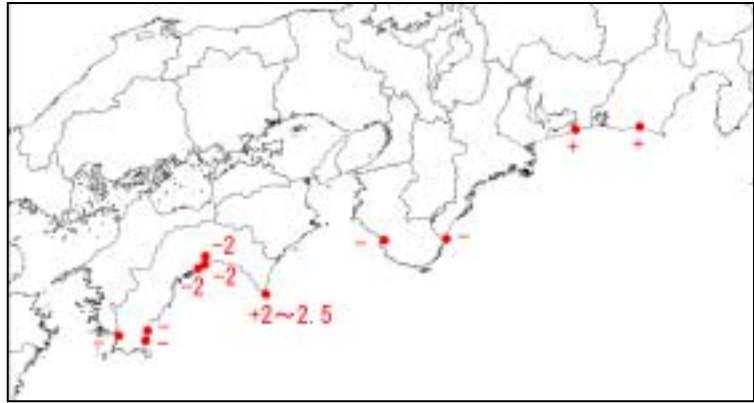


図 過去の津波の高さ
 (地震発生時潮位を差し引いた 1605 年慶長、1707 年宝永、1854 年安政東海および 1854 年安政南海の 4 地震の津波の最大値)

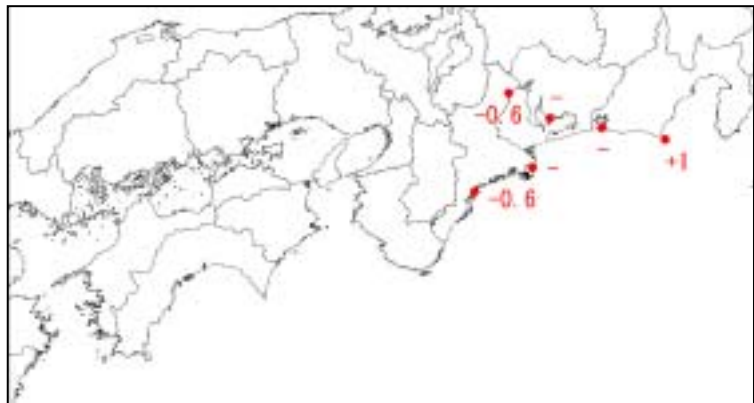
1707 年宝永地震

河角(1956)より作図



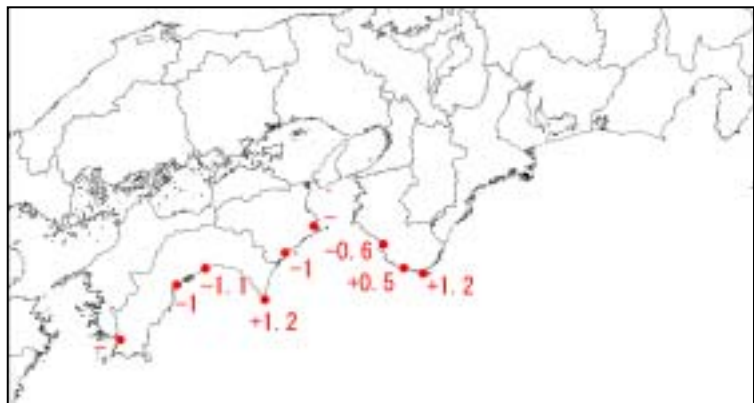
1854 年安政東海地震

河角(1956)より作図



1854 年安政南海地震

河角(1956)より作図



1944 年昭和東南海地震

1946 年昭和南海地震

国土地理院の全国網平均データ
による下記の期間の上下方向の
地殻変動量

期間：(1921-13 年測量)
～(1947-61 年測量)

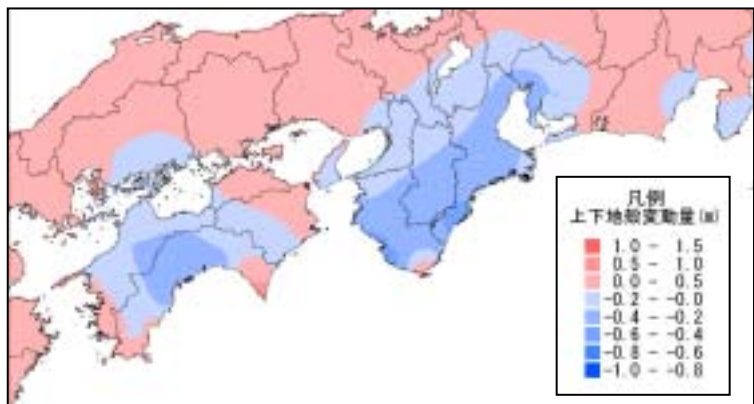
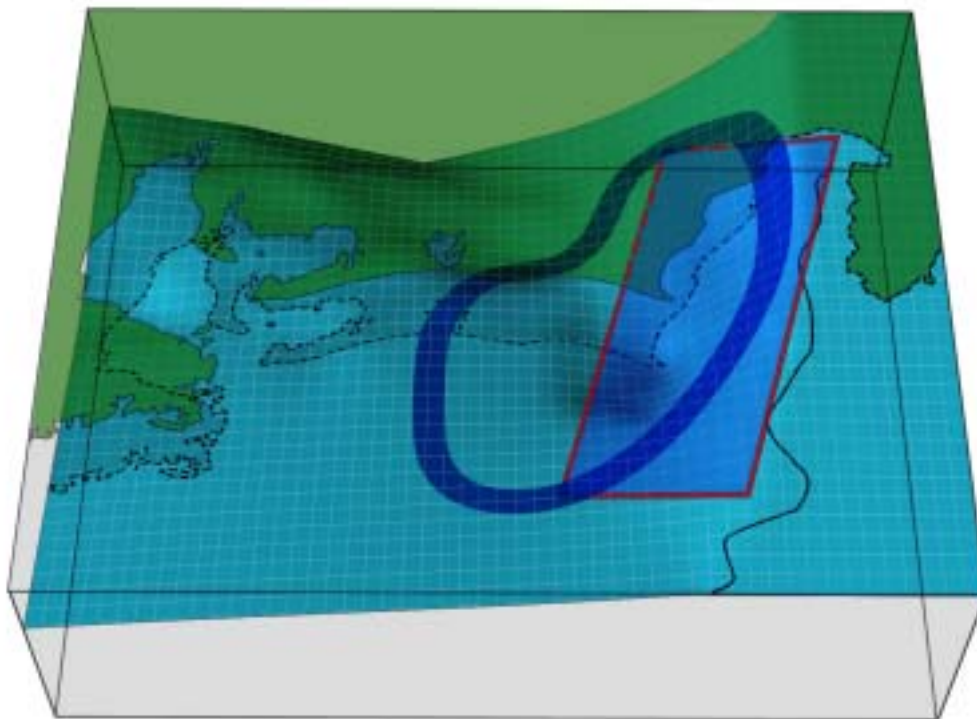


図 既往地震の上下方向の地殻変動量 . 宝永地震 , 安政東海地震および安政南海地震については、記録がある地点が示されているものであり、それ以外の地域でも地殻変動があった可能性がある .

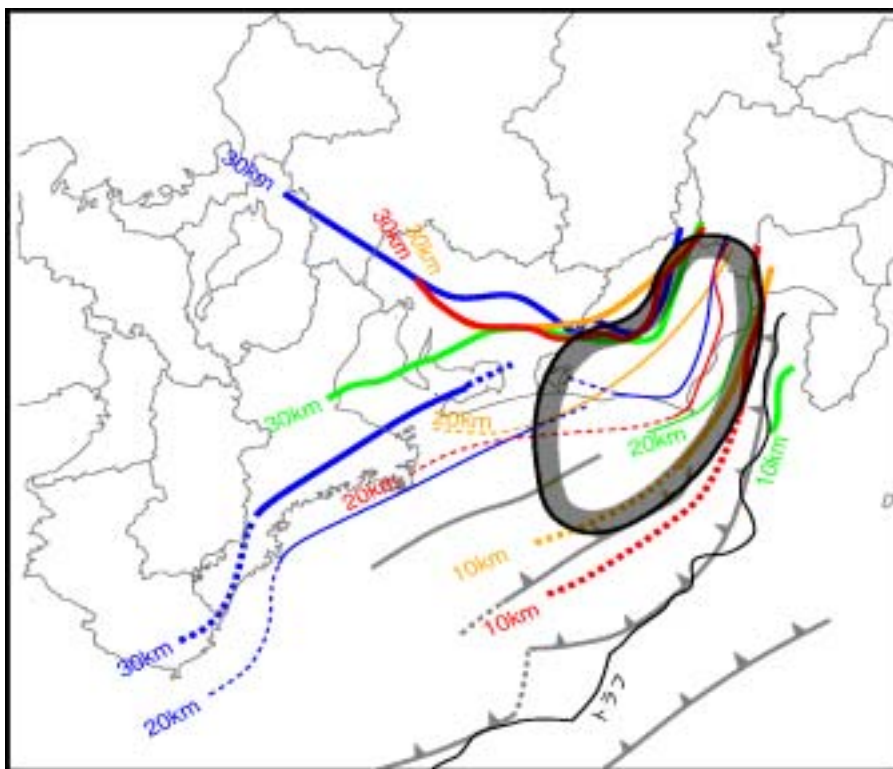
東海地震の想定震源域



: 新たな想定震源域

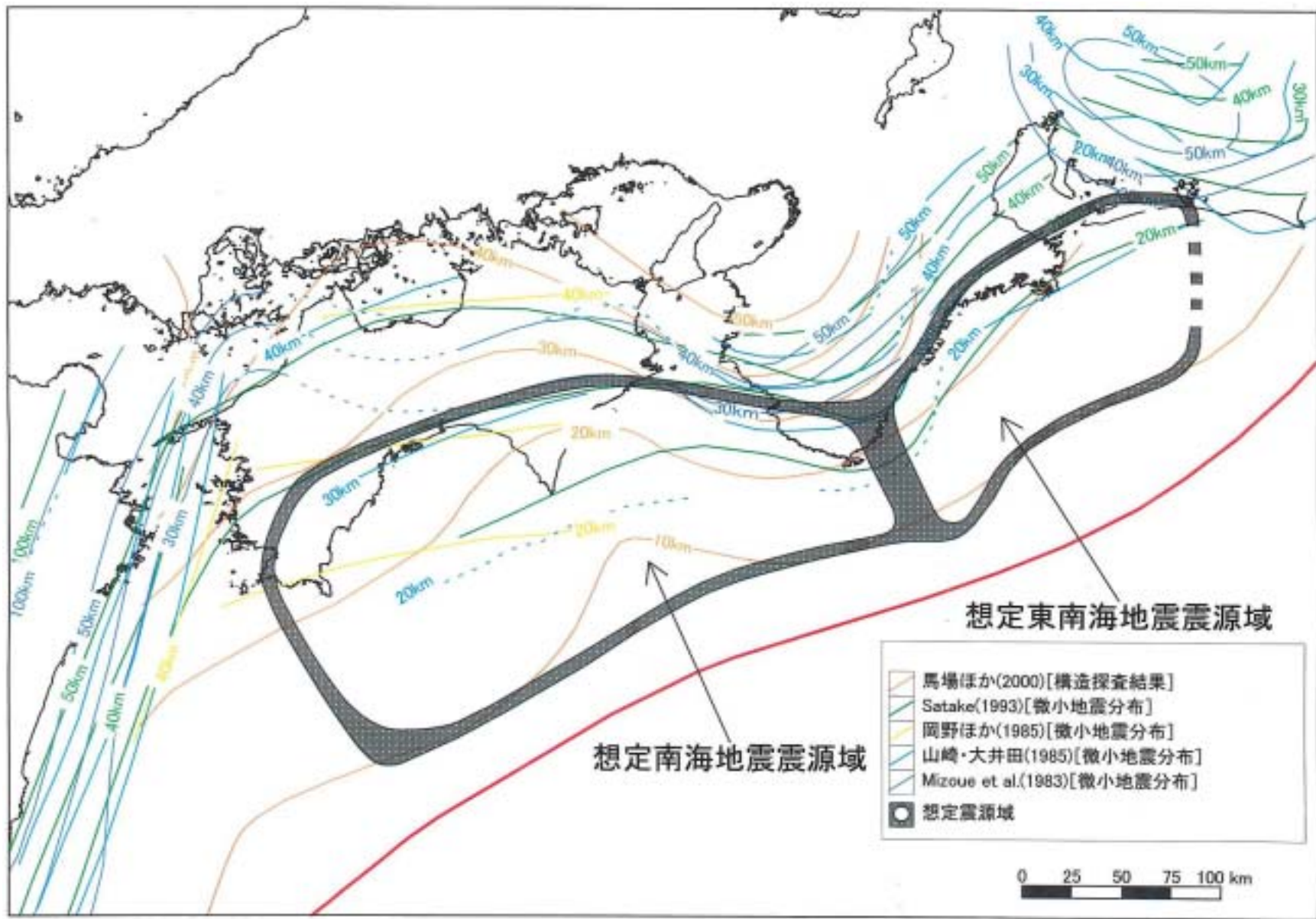


: 中央防災会議(1979)
による想定震源域

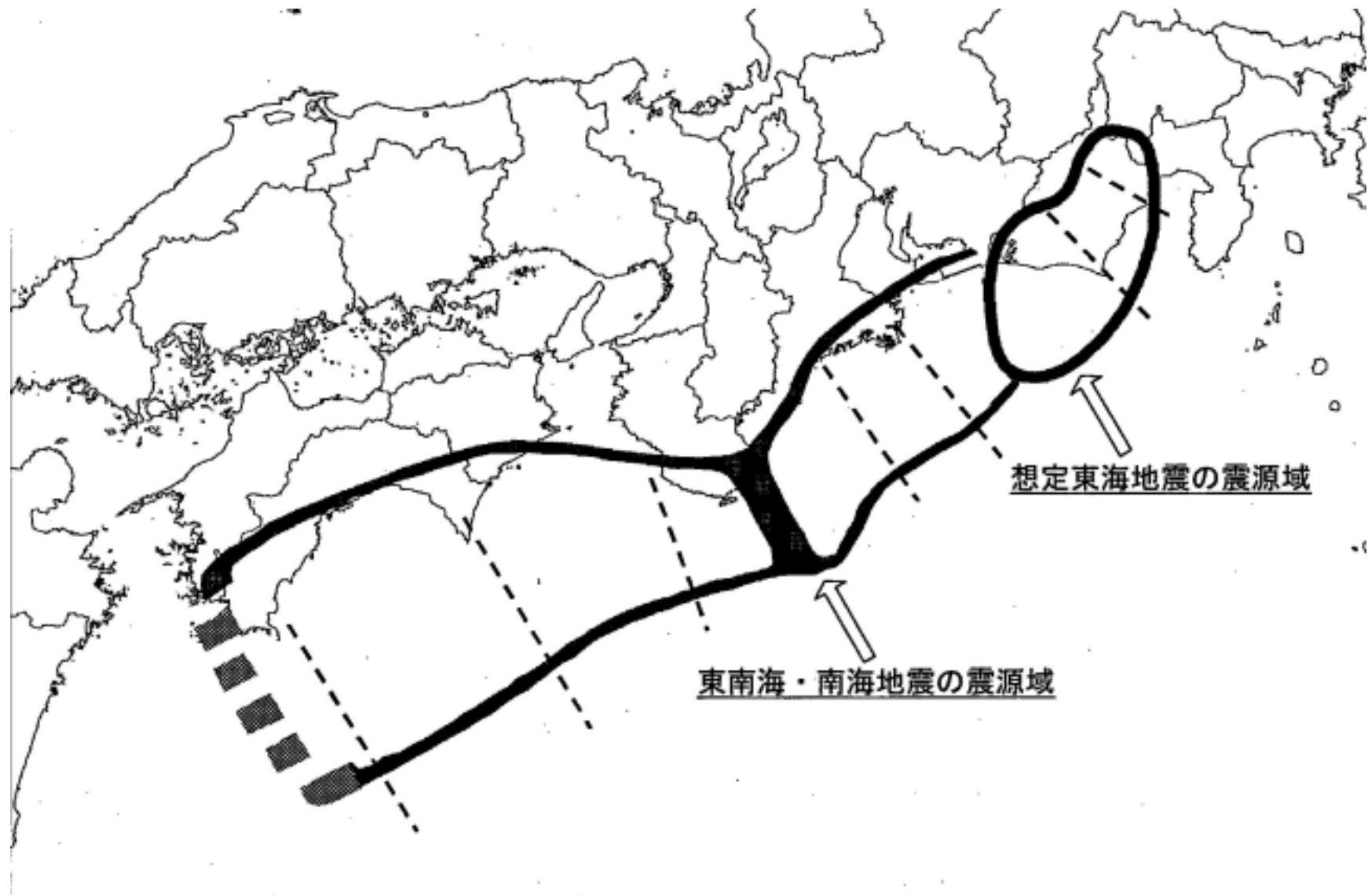


野口	—
石田	—
原田	—
山崎	—

プレートの深さ



地震調査研究推進本部(2001)による想定震源域



想定震源域とセグメントの概念図